

平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年8月2日

上場取引所 東

上場会社名 レオン自動機株式会社
 コード番号 6272 URL <http://www.rheon.com>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 田代 康憲
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役兼執行役員管理本部長 (氏名) 羽石 是之 (TEL) 028-665-1111
 四半期報告書提出予定日 平成25年8月6日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	3,927	11.7	△197	—	△192	—	△283	—
25年3月期第1四半期	3,516	2.9	△464	—	△445	—	△621	—

(注) 包括利益 26年3月期第1四半期 △37百万円(—%) 25年3月期第1四半期 △867百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	△10.21	—
25年3月期第1四半期	△22.38	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第1四半期	21,001	13,494	64.3	485.59
25年3月期	21,180	13,601	64.2	489.43

(参考) 自己資本 26年3月期第1四半期 13,494百万円 25年3月期 13,601百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	2.50	—	2.50	5.00
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	2.50	—	2.50	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	9,200	9.6	500	103.0	450	58.6	250	—	8.99
通期	18,600	8.4	1,100	19.5	1,000	0.7	600	—	21.59

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

26年3月期1Q	28,392,000株	25年3月期	28,392,000株
26年3月期1Q	602,753株	25年3月期	601,540株
26年3月期1Q	27,789,713株	25年3月期1Q	27,795,245株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想の数値は、当社が現在入手している情報に基づき判断した見通しであり、実際の業績は、今後様々な要因によって、本業績予想の数値と異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報.....	2
(1) 経営成績に関する説明.....	2
(2) 財政状態に関する説明.....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明.....	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項.....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動.....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用.....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示.....	3
3. 四半期連結財務諸表.....	4
(1) 四半期連結貸借対照表.....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書.....	6
四半期連結損益計算書.....	6
四半期連結包括利益計算書.....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項.....	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新政権の経済政策や金融緩和の効果に対する期待感から、円安・株高への転換や個人消費の持ち直しにより、緩やかな回復基調で推移しました。一方、企業の設備投資については、徐々に改善の兆しが現れているものの、依然として慎重な動きが続いております。

海外におきましては、米国では緩やかな回復傾向が見られましたが、欧州での債務問題の長期化、中国等の新興国経済の減速など、依然として不透明な状況が続いております。

当社グループが市場とする食品業界は、消費の低迷による商品の低価格化や差別化などの課題をかかえております。また、食の安全性、健康志向の増大、環境問題など市場のニーズが多様化しております。

このような状況の下で当社グループは、市場ニーズに対応するため、ワールドワイドでの市場動向を調査し、レオロジー（流動工学）を基礎とする当社独自の開発技術の商品化により、食品機械のより一層の標準化推進と、安全性の向上を図るとともに、多様な消費者ニーズに対応できる商品群を国内および海外の食品業界へ提案してまいりました。

当社グループの事業は、顧客企業の設備投資動向等の影響を受けるため、年度の中でも第2四半期連結会計期間および第4四半期連結会計期間に売上が多く計上される傾向にあります。

報告セグメント別の状況につきましては、次のとおりであります。

〔食品加工機械製造販売事業〕

国内市場における食品成形機において、一昨年11月に投入した「火星 KN580型」、続いて昨年1月に投入した「火星 KN020型」が主力機種として定着してきましたが、販売台数が思うように伸びず、売上が前年より減少しました。製パンライン等においては、「ユニバーサルテーブルライン」、「パイ生産ライン」、高速の多列包あん機「メガフォーマー」などの販売があり、売上が前年より増加しました。

アメリカ市場では、食品成形機において「火星 KN550型」の調理、エスニック市場への販売が好調で、売上が前年より増加しました。製パンライン等では、売上が前年並みとなりました。

ヨーロッパ市場では、食品成形機において「火星 KN550型」の調理業界やチーズ業界への販売が好調で、売上が前年より増加しました。製パンライン等においては、北アフリカにフィリング入りクッキーを生産する「マルチコンフェクショナー」の納入があり、売上が前年より増加しました。

アジア市場では、食品成形機において「火星 KN500型」の中国向け「包子（パオズ）」の需要が増加しましたが、台湾向け「月餅」の需要が減少したことにより、売上が前年より減少しました。製パンライン等においては、「ブレッドライン」の減少により、売上が前年より減少しました。

国内、海外の修理その他については、アジアを除き売上が前年より増加しました。

〔食品製造販売事業〕

国内の(有)ホシノ天然酵母パン種においては、前年並みの売上となりました。アメリカのオレンジベーカーリーでは、バタークロワッサンの販売が好調であったことと、既存顧客へのパイ、デニッシュペストリーなどの販売量増加により売上が増加しました。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は3,927百万円（前年同四半期11.7%増）、営業損失は197百万円（前年同四半期は営業損失464百万円）、経常損失は192百万円（前年同四半期は経常損失445百万円）、四半期純損失は283百万円（前年同四半期は四半期純損失621百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて424百万円減少し、8,474百万円となりました。これは、受取手形及び売掛金が回収により733百万円減少、仕掛品が356百万円増加したことなどによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて245百万円増加し、12,526百万円となりました。これは、有形固定資産が123百万円増加、前払年金費用が83百万円増加したことなどによります。

この結果、資産合計は、前連結会計年度末に比べて179百万円減少し、21,001百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて1百万円減少し、5,855百万円となりました。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて70百万円減少し、1,651百万円となりました。これは、長期借入金が116百万円減少、リース債務が16百万円増加、繰延税金負債が28百万円増加したことなどによります。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて72百万円減少し、7,507百万円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて107百万円減少し、13,494百万円となりました。これは、利益剰余金が353百万円減少、為替換算調整勘定が246百万円増加したことなどによります。

以上の結果、当第1四半期連結会計期間末における自己資本比率は、前連結会計年度末に比べて0.1%増加の64.3%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期連結会計期間の売上高は概ね当初予想通りに推移しております。例年、第2四半期、第4四半期の季節変動でピークを迎える売上拡大をもって達成予定でありますので、平成25年5月14日発表の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,953,635	1,670,797
受取手形及び売掛金	3,081,001	2,347,113
商品及び製品	2,681,081	2,886,581
仕掛品	489,576	846,081
原材料及び貯蔵品	459,538	470,720
繰延税金資産	53,073	41,503
その他	195,801	223,959
貸倒引当金	△14,118	△11,871
流動資産合計	8,899,591	8,474,886
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	12,023,986	12,211,769
減価償却累計額	△7,729,231	△7,843,136
建物及び構築物(純額)	4,294,754	4,368,633
機械装置及び運搬具	5,967,108	6,059,821
減価償却累計額	△4,595,492	△4,672,591
機械装置及び運搬具(純額)	1,371,615	1,387,229
工具、器具及び備品	1,722,095	1,738,392
減価償却累計額	△1,610,302	△1,630,898
工具、器具及び備品(純額)	111,793	107,493
土地	5,196,173	5,227,009
リース資産	178,330	182,341
減価償却累計額	△114,457	△99,567
リース資産(純額)	63,872	82,773
建設仮勘定	169,885	158,643
有形固定資産合計	11,208,095	11,331,784
無形固定資産		
投資その他の資産		
投資有価証券	467,451	468,085
前払年金費用	340,528	424,261
繰延税金資産	59,703	64,670
その他	126,511	124,189
貸倒引当金	△27,734	△26,342
投資その他の資産合計	966,460	1,054,865
固定資産合計	12,281,060	12,526,448
資産合計	21,180,651	21,001,335

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	506,574	672,235
短期借入金	3,395,377	2,740,468
リース債務	26,332	28,905
未払費用	364,228	806,122
未払法人税等	44,197	24,698
繰延税金負債	48,779	29,407
前受金	386,599	629,046
賞与引当金	482,664	257,812
役員賞与引当金	—	7,625
その他	602,136	659,232
流動負債合計	5,856,890	5,855,553
固定負債		
長期借入金	601,900	485,850
リース債務	40,517	57,037
繰延税金負債	298,910	327,432
再評価に係る繰延税金負債	596,904	596,904
訴訟損失引当金	73,278	73,278
資産除去債務	17,404	17,433
その他	93,345	93,563
固定負債合計	1,722,261	1,651,499
負債合計	7,579,151	7,507,053
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,351,750	7,351,750
資本剰余金	7,060,750	7,060,750
利益剰余金	5,842,230	5,488,999
自己株式	△169,133	△169,416
株主資本合計	20,085,596	19,732,083
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	45,438	44,795
土地再評価差額金	△5,354,957	△5,354,957
為替換算調整勘定	△1,174,578	△927,639
その他の包括利益累計額合計	△6,484,097	△6,237,801
純資産合計	13,601,499	13,494,281
負債純資産合計	21,180,651	21,001,335

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
売上高	3,516,203	3,927,805
売上原価	2,165,199	2,293,105
売上総利益	1,351,004	1,634,700
販売費及び一般管理費		
広告宣伝費	70,726	82,105
荷造運搬費	99,593	108,533
貸倒引当金繰入額	482	1,488
販売手数料	67,126	78,083
給料及び手当	580,033	600,216
賞与引当金繰入額	157,412	134,181
役員賞与引当金繰入額	5,550	7,625
退職給付費用	74,643	68,315
旅費及び交通費	86,449	95,324
減価償却費	66,153	55,565
研究開発費	159,233	155,764
その他	447,722	444,926
販売費及び一般管理費合計	1,815,127	1,832,130
営業損失(△)	△464,123	△197,430
営業外収益		
受取利息	1,331	543
受取配当金	5,185	5,602
物品売却益	2,743	3,390
為替差益	—	6,683
その他	38,231	22,179
営業外収益合計	47,491	38,399
営業外費用		
支払利息	13,280	9,342
たな卸資産廃棄損	—	22,429
為替差損	10,183	—
その他	5,106	1,562
営業外費用合計	28,570	33,335
経常損失(△)	△445,202	△192,366
特別損失		
減損損失	125,479	—
特別損失合計	125,479	—
税金等調整前四半期純損失(△)	△570,681	△192,366
法人税、住民税及び事業税	85,180	80,414
法人税等調整額	△33,864	10,973
法人税等合計	51,316	91,388
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△621,997	△283,754
四半期純損失(△)	△621,997	△283,754

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△621,997	△283,754
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△22,925	△642
為替換算調整勘定	△222,841	246,938
その他の包括利益合計	△245,766	246,295
四半期包括利益	△867,764	△37,458
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△867,764	△37,458

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業的前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

前第1四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	食品加工機械製造販売事業				
	日本	北米・南米	ヨーロッパ	アジア	小計
売上高					
(1)外部顧客への売上高	1,656,746	216,057	403,319	289,961	2,566,084
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	406,093	2,080	8	687	408,871
計	2,062,839	218,137	403,328	290,649	2,974,955
セグメント利益又は損失(△)	△344,953	8,767	△401	46,751	△289,835

	食品製造販売事業			合計
	北米・南米	日本	小計	
売上高				
(1)外部顧客への売上高	842,919	107,199	950,119	3,516,203
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	23	23	408,894
計	842,919	107,223	950,143	3,925,098
セグメント利益又は損失(△)	96,731	8,663	105,394	△184,441

(注) 各区分に属する主な国又は地域

- (1) 北米・南米……………アメリカ合衆国、カナダ、ブラジル
- (2) ヨーロッパ……………ドイツ、スペイン、イタリア、イギリス、ロシア
- (3) アジア……………台湾、中国、韓国、オーストラリア

2 報告セグメントごとの資産に関する情報

当第1四半期連結会計期間において、配当金の支払いや季節的変動による売上債権の減少などにより、亞太雷恩自動機股份有限公司の資産が減少しております。

これにより、前連結会計年度の末日に比べ、当第1四半期連結会計期間の報告セグメントの資産の金額は、「食品加工機械製造販売事業(アジア)」において、562百万円減少しております。

3 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：千円)

損 失 (△)	金 額
報告セグメント計	△184,441
セグメント間取引消去	70,510
本社一般管理費（注）	△350,192
四半期連結損益計算書の営業損失（△）	△464,123

(注) 本社一般管理費は、当社の管理部門に係る費用であります。

4 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
(固定資産に係る重要な減損損失)

「食品加工機械製造販売事業(日本)」セグメントにおいて、124百万円減損損失を計上しております。

当第1四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	食品加工機械製造販売事業				
	日本	北米・南米	ヨーロッパ	アジア	小計
売上高					
(1)外部顧客への売上高	1,413,196	309,180	513,543	189,510	2,425,430
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	460,494	8,076	266	—	468,838
計	1,873,690	317,257	513,810	189,510	2,894,268
セグメント利益又は損失(△)	△65,708	7,320	△1,284	24,240	△35,431

	食品製造販売事業			合計
	北米・南米	日本	小計	
売上高				
(1)外部顧客への売上高	1,396,520	105,855	1,502,375	3,927,805
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	57	57	468,895
計	1,396,520	105,913	1,502,433	4,396,701
セグメント利益又は損失(△)	129,388	6,749	136,138	100,706

(注) 各区分に属する主な国又は地域

- (1) 北米・南米……………アメリカ合衆国、カナダ、ブラジル
- (2) ヨーロッパ……………ドイツ、スペイン、イタリア、イギリス、ロシア
- (3) アジア……………台湾、中国、韓国、オーストラリア

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利 益	金 額
報告セグメント計	100,706
セグメント間取引消去	26,484
本社一般管理費(注)	△324,621
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△197,430

(注) 本社一般管理費は、当社の管理部門に係る費用であります。